学校番号	1204

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	4	第３学年	東京書籍「All Aboard! Communication English Ⅲ」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「コミュニケーション英語Ⅲ」は、「コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ」の学習を踏まえ、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４技能をさらに伸ばし、実際の社会生活において活用できる英語の能力を身に付けることを目標にしています。

授業では様々な題材を取り上げ、英語を通して情報や自分の考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする活動を行います。そのために語彙や文法の基本的知識の習得は必須となります。しっかりと予習復習をして、語彙と文法知識を身に付けてください。

英語でコミュニケーションをとるというのは、単に会話をするということではなく、自分の意見や必要な情報を正確に伝えるということです。知識の蓄積がなければ英文を作ることすら出来ませんし、仮に英文が作れたとしても言いたいことを十分に伝えることが出来ず、会話の中身も薄っぺらなものになります。そのことを念頭に、単語や文法の勉強をしっかりやってください。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ	身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅲ	趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。	コミュニケーション英語Ⅲ	有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson１ (12 時間)	幸運を招くと言われている招き猫の由来を紹介した内容。 （分野：伝統文化，日常生活）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子を評価.
		「外国語表現の能力」			
		自分の関心のある幸運のお守りについて、英文で紹介することができる。	教科書 Let's Try!を参考に、幸運のお守りについての紹介文を英語で書き、ペアで紹介し合う。	教科書の表現を元に、英語で適切な表現が使えているかどうか。人に伝わる内容になっているか。	紹介文の内容を評価 相手の説明が理解できているか、内容確認シートで評価。
		「外国語理解の能力」			
		招き猫の由来について時系列を追って理解することができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト。 本文のQ&AやT or F ワークブック。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		過去完了形、間接疑問文、関係代名詞を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って過去完了形、間接疑問文、関係代名詞を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト。 ワークブック。 音でマスター英語構文９０。
Lesson２ (12 時間)	パティシエの柿沢安耶さんが野菜スイーツを作るに至った理由と、柿沢さんの食に対する考えを紹介した内容。 （分野：食文化，日常生活，健康）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子を評価。
		「外国語表現の能力」			
		自分の食生活について，相手に正確に伝えることができる。 相手の食生活について，聞いて理解することができる。	教科書 Let's try!を参考に、ふだん昼食でよく食べるものについて、英語で説明文を書き、ペアで紹介し合う。	教科書の表現を元に、相手に伝わる表現になっているか。相手の説明が理解できているか。	紹介文の内容を評価 相手の説明が理解できているか、内容確認シートで評価。
		「外国語理解の能力」			
		柿沢さんの食に対する考えや経験についての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト。 本文のQ&AやT or F ワークブック。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		未来進行形、第５文型の make、関係代名詞を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って未来進行形、第５文型の make、関係代名詞 what を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト。 ワークブック。 音でマスター英語構文９０。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson３ (14 時間)	第二次世界大戦下のヨーロッパにおいて前線の兵士達が聴いていた『リリー・マルレーン』という歌を通し、戦場という極限状態の中で、その歌が兵士達に与えた影響について説明した内容。 （分野：異文化理解，芸術「音楽」，平和）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子を評価。
		「外国語表現の能力」			
		自分の好きな音楽について，まとまりのある文章が書ける。 自分の好きな音楽について，口頭で相手に伝えることができる。	教科書 Let's Try!を参考に、好きな音楽について調べて書き、ペアで紹介し合う。	教科書の表現を元に、相手に伝わる表現になっているか。相手の説明が理解できているか。	紹介文の内容を評価。 相手の説明が理解できているか、内容確認シートで評価。
		「外国語理解の能力」			
		音楽の持つ力についての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト。 本文のQ&AやT or F ワークブック。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		仮定法過去、現在分詞、it is 構文を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って仮定法過去、現在分詞、it is 構文を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト。 ワークブック。 音でマスター英語構文９０。
Lesson４ (14 時間)	世界自然遺産となった小笠原諸島について、独自の進化を遂げた動植物についての説明とどのようにそれらの動植物を守るかについて説明した内容（分野：自然科学「環境問題」，地域，世界自然遺産）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グループワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	グループワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	グループワークでの活動の様子を評価。
		「外国語表現の能力」			
		自分の関心のある世界自然遺産について，情報を調べ，発表することができる。発表を聞いて理解することができる。	教科書 Let's Try!を参考に、グループになって世界自然遺産を一つ選び、観光パンフレットを作成し発表する。	教科書に書かれている項目が入っているか。人に伝わる文が書けているか。人の発表を理解しているか。	パンフレットの内容を評価。 人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価。
		「外国語理解の能力」			
		世界自然遺産となった小笠原諸島とその直面する問題についての記述を正確に読み取ることができる	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト。 本文のQ&AやT or F ワークブック。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		否定表現、受身の現在完了形、不定詞を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って否定表現、受身の現在完了形、不定詞を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト。 ワークブック。 音でマスター英語構文９０。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson５ (14 時間)	古代史の解明に大きな役割を果たしたロゼッタ・ストーンの解読にいたる経緯や，ヒエログリフの特徴について説明した内容。 （分野：歴史，考古学，言語，異文化理解）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グループワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	グループワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	グループワークでの活動の様子を評価。
		「外国語表現の能力」			
		自分の関心のある世界文化遺産について，情報を調べ，発表することができる。発表を聞いて理解することができる。	教科書 Let's Try!を参考に、グループになって世界文化遺産を一つ選び、観光パンフレットを作成し発表する。	教科書に書かれている項目が入っているか。人に伝わる文が書けているか。人の発表を理解しているか。	パンフレットの内容を評価。 人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価。
		「外国語理解の能力」			
		ロゼッタ・ストーンの発見と解読の経緯や，ヒエログリフの特徴についての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト。 本文のQ&AやT or Fワークブック。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		無生物主語を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って無生物主語を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト。 ワークブック。 音でマスター英語構文９０。
Lesson６ (16 時間)	日本とスウェーデンのエネルギー資源利用の比較についてのプレゼンテーションと、理想的なエネルギー資源の活用について述べた内容。 （分野：社会科学「環境問題」，地域，国際理解）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グループワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	グループワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	グループワークでの活動の様子を評価。
		「外国語表現の能力」			
		再生可能エネルギーについて、情報を調べ、視覚資料や図表を適切に用いて発表できる。 再生可能エネルギーについての発表を聞いて理解することができる。	教科書 Let's Try!を参考に、グループになって、再生可能エネルギーについて調べたことを、写真や図を使って発表する。	教科書の表現を元に、人に伝わる表現になっているか。人の説明が理解できているか。	発表文の内容を評価。 人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価。
		「外国語理解の能力」			
		日本とスウェーデンのエネルギー資源利用の比較についてのプレゼンテーションの記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト。 本文のQ&AやT or Fワークブック。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		比較表現（倍数表現）を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って比較表現を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト。 ワークブック。 音でマスター英語構文９０。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (18 時間)	ルビー・ブリッジズさんの経験と彼女がアメリカの公民権運動に与えた影響について述べた内容。 （分野：人種問題，人権と平和，歴史，人物）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子を評価。
		「外国語表現の能力」			
		自分の関心のある自由と平等のために活動した人物について、情報を調べ、発表できる。相手の発表を聞いて理解することができる。	教科書 Let's Try!を参考に、ペアになって、自由と平等のために活動した人物について調べたことを発表する。	教科書の表現を元に、人に伝わる表現になっているか。人の発表が理解できているか。	発表文の内容を評価。人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価。
		「外国語理解の能力」			
		アメリカの公民権運動に関する事実やルビー・ブリッジズさんの経験についての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト。 本文の Q&A や T or F ワークブック。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		分詞構文（過去分詞）を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って分詞構文を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト。 ワークブック。 音でマスター英語構文９０。